

駐車場実態調査の概要

(1) 調査目的

本調査は、柏市公設総合地方卸売市場内（市場外にある場内業者用駐車場を含む）における駐車場の点在や路上駐車が発生、駐車場用地の不適正な利用等による、円滑かつ安全な搬入・搬出や売買行為の阻害等の問題・課題を把握するとともに、その対応策及び改善策を検討することを目的とする。

(2) 対象範囲

対象範囲は、柏市公設総合地方卸売市場、市場出入口及び市場外の場内業者用駐車場とする。

(3) 市場出入口交通量調査の概要

表 市場出入口交通量調査の概要

項目	具体的内容
各出入口及び調査時間帯	・平成16年12月6日(月)0時~12時 正門：0：00~12：00 西門：2：30~12：00 南門：4：00~12：00
調査内容	・各門において、出入車両を国土交通省等で実施している交通量調査の4分類で時間帯ごとに計数する（次頁表参照。ただし実際にはバス類の出入はないため、3分類で計数・集計した）。 乗用車 小型貨物車 大型貨物車

(4) 駐車状況調査の概要

駐車状況調査の概要は、概ね下表の仕様にしたい実施した。

表 駐車状況調査の概要

項目	具体的内容
区域区分	・別添の調査区域図に示すように、水産・青果・花きでの駐車状況が判るように、A~Iの9ブロックとする。
調査内容	・各ブロックにおいて、各時間帯別に駐車車両のナンバーを記録する。 ・市場出入車に関しては、以下の規則がある。 通勤用（赤色台帳）の車は、指定駐車場にのみ駐車可 配送等用（無色台帳）の車は、客用駐車場にのみ駐車可 ・上記の規則にしたい、各ブロックの各駐車場（通勤用・客用）別に、以下の区分の台数を各台帳のナンバーとのマッチングにより算出する。 規定内駐車（規則にしたがって駐車場の柵に駐車しているもの） 規定外駐車（規則を無視し、駐車してはいけない駐車場に駐車しているもの） 路上駐車（各ブロックの駐車柵以外の路上に駐車しているもの）

(5) 交通状況調査

交通の輻輳が激しい水産棟付近と、関連食品棟付近の状況を把握するビデオ撮影は、概ね下表の仕様にしたい実施した。

表 交通状況調査（ビデオ撮影）の概要

項目	具体的内容
撮影方向と設置場所	・別添の調査区域図に示すように、水産棟及び関連食品棟の屋上にビデオを設置した。
調査内容	・ビデオ撮影による交通輻輳が把握可能なように、撮影時間帯は、6：00~10：00に行った。

(6) 実態調査結果の概要

市場出入口交通量調査の結果概要（別添図の出入交通量参照）

- ・3つの出入口全体での入庫ピークは9時台、出庫ピークは7時台と10時台である。
- ・最も出入が多いのは正門、次いで西門、南門である。正門・西門は、入庫・出庫の時間変移や大型車混入率はほぼ同じで、入庫ピークが8~9時台、出庫ピークが9~10時台である。
- ・南門は、5時台以降に主に大型出庫用に利用されている（市場内の出入交通量のみであり、国道16号までの信号が1箇所と他の門より便利であるため）。

駐車状況調査の結果概要

1) 駐車状況の時間推移（別添図の出入交通量参照）

- ・路上駐車を含めて駐車場が満杯になるのは、関連食品棟前のDブロック（8~9時台）と水産棟前のEブロック（6時台）、水産棟後のGブロック（4時台以降）、水産棟と青果棟間のHブロック（5~7時台、9時台）、管理等付近のIブロック（5~6時台、8時台以降）であり、水産棟付近での4時台以降での満車状況が顕著である。
- ・特に水産棟後のGブロックの8時台以降は、200%前後となっている。

2) ブロック別・時間帯別の駐車状況（別添図の駐車状況図5時台参照）

- ・路上駐車による駐車柵の占有が著しいのは、5~6時台での水産棟付近のE・G・H・Iの各ブロックである。その原因は 客用駐車場への通勤用車両の駐車、通勤用車両、配送用車両の路上駐車、等によるものと考えられる。

(7) 今後の検証及び検討事項（案）

確認・検証作業	検討事項
・市場内の駐車場（市場外にある場内業者用駐車場を含む）全体での需給バランス（時間帯別に満車になっているかどうか等）の確認 ・市場外にある場内業者用駐車場が消失した場合の需給バランスの検討	・市場外駐車場確保・整備（場所・台数）の検討
・時間帯の占有率が高い地区での詳細分析（規定外駐車場の把握）	・各駐車場の位置付け（配送機能及び客用駐車機能）の再整理 ・時間帯別の駐車場の使い勝手の検討（ある時間帯は配送用、次の時間帯は客用など）